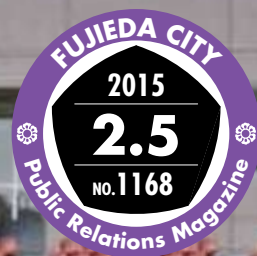


元気共奏 飛躍ふじえだ

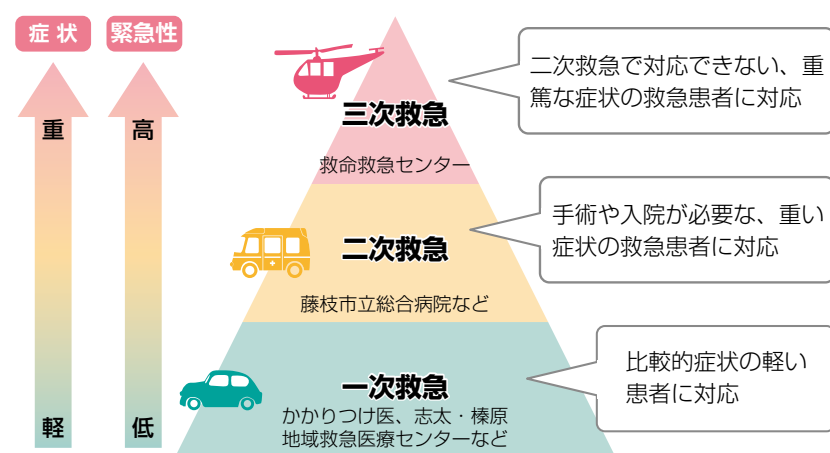
Fujieda

☼ 広報ふじえだ



未来に向かってキックオフ！

1月24日、総合運動公園で開催された「ちびっこサッカー大会（法城学園杯）」には、32チーム約360人が参加。園児たちは、芝生の上で思いっきりサッカーを楽しみました。



救急医療とは

皆さんは「救急医療」と聞くとどんなイメージを持ちますか。

交通事故によるけがや、子どもの高熱、生死に関わるような急な体の不調など、突然起きるけがや急病に対応する医療を思い浮かべるのではないでしょうか。

救急医療は、症状の「重さ」と治療の「緊急性」によって、一次救急・二次救急・三次救急に分かれ、その人に必要な医療を速やかに提供する体制となっています。

二次救急医療は市域を越えて

私たちの地域では、藤枝市立総合病院の他、焼津市立総合病院、市立島田市民病院、榛原総合病院が二次救急病院に指定され、二次救急の患者の受け入れを行っています。

しかし、患者の症状や、その日に訪れる患者の数、医師の体制などにより、どうしても希望する病院で対応できない場合があります。

このようなときのために、本市と焼津市・島田市・牧之原市・吉田町・川根本町は「志太榛原医療圏」を形成。志太榛原医療圏の二次救急病院でネットワークを作り、情報を共有しながら、チームで救急医療にあたっています。

なお、三次救急が必要な重篤な症状の患者は、静岡市などにある救命救急センターに搬送されます。

災害発生時の救急拠点として

一度に多くの人が救急医療を必要とすることが想定される大規模災害。藤枝市立総合病院は、災害発生時に

安心して暮らせる地域をつくるために 救急医療

突然の病気や大けが。誰もが不安に襲われる中、適切な治療を行い、安心を提供するのが「救急医療」です。

3月からは藤枝市立総合病院に新たに「救急センター」がオープン。発展する藤枝市の救急医療の“今”をお知らせします。

市立総合病院医療情報室 ☎646・1111



平成26年の志太消防本部管内（藤枝市・焼津市）の救急出動件数は、1万242件で過去最多。このうち、病院に搬送した人は9669人で、119番通報から病院受け入れまでの平均時間は31分30秒でした。

緊急の手術や入院が必要な人に速やかに治療が始められるよう、病院と連携して救急搬送を行っています。

休日や夜間に、急病・けがで困ったときは

休日当番医

日曜日や祝・休日の昼間は休日当番医が対応しています。詳しくは、広報ふじえだ毎月20日号をご覧ください。

志太・榛原地域救急医療センター

☎644・0099

入院を要しない、夜間の急な発熱や腹痛などの症状に対応します。（内科・小児科）

診療時間／月曜～木曜日 午後7時30分～午後10時、金曜～日曜日 午後7時30分～翌日午前7時

静岡こども救急電話相談 ☎#8000

子どもの発熱やけがなど、夜間の急な体調不良で病院を受診するべきか迷ったとき、小児科医や看護師が適切な対処の仕方などをアドバイスします。

相談時間／午後6時～翌日午前8時（年中無休）

※ダイヤル回線・IP電話からは☎247・9910へ

求められる救急医療を提供するために

現在、藤枝市立総合病院では、年間約1万8千人の救急患者を受け入れています。

事故・災害による負傷や、感染症、高齢者の急病など、救急患者の症状は多様化し、救急医療に対する期待

地域の医療機関を支援する「災害拠点病院」にも指定されています。

災害拠点病院は、災害発生時における重症・重篤な救急患者への救急・救命医療、地域の医療機関への資機材の貸し出しなど、医療救護活動の大切な役割を担っています。

も大きくなっています。

- ・緊急の入院や手術が必要な人に速やかに対応できること。
- ・いつ起こるかわからない大規模災害の発生時にも、重症の患者に適切な医療を提供し、命を救うこと。

これらを実現できる救急医療の体制が、求められてきました。

藤枝市立総合病院では、新たに「救急センター」を整備し、3月から救急外来、4月から救急病棟の運用を開始。志太榛原地域の他の医療機関と連携しながら、地域に求められる救急医療の役割を果たしていきます。

救急センターってどんなところ？

地域の皆さんの命を守るため、これまでの藤枝市立総合病院の救急医療の機能を強化して誕生する救急センター。最新の医療機器を整備した施設の中を、少しのぞいてみましょう。



①救急車専用の入り口。同時に3台の救急車の受け入れが可能 ②救急治療室に向かう廊下 ③他の患者との接触を避けるための感染症患者専用の出入口 ④救急治療室 ⑤緊急の小手術ができる手術室 ⑥救急患者専用の撮影装置。上下左右360度動き、患者に無理のない姿勢での撮影が可能 ⑦⑧救急患者専用のCT室 ⑨救急病棟

救急センターへの期待



救急センターができたことで、安心して医療を受けられる地域づくりが大きく前進します。重篤な患者に高度な医療技術を提供する三次救急の役割を補い、志太・榛原地域の救急医療の中心となることを期待しています。



救急センターは、患者さんのプライバシーを考えた動線となり、緊急の入院にも効率よく対応できるよう病床も備えています。より質の高い救急医療を提供できるよう、私たちも技術の向上に努めます。

救急センターは、鉄骨造3階建て。1階には救急治療室や手術室、2階には20床の救急病床、3階には救急センターの医局や研修室などを配置しています。

患者のプライバシーに配慮

救急搬送される人と自分で救急センターに来た人の救急センターへの入り口を分けることにより、プライバシーに配慮。

救急センター内の動線を分け、救急治療室も別々に利用します。

充実した設備

CT撮影装置やレントゲン撮影装置は、救急患者専用のものを整備。救急治療室の隣には、緊急の小手術を行える手術室があります。

また、新型インフルエンザなどの感染症に対応できるよう、感染症患者専用の出入口を設置。入り口を入るとすぐに専用の診療室があり、他の患者との接触を避けながら、安全に診察・治療を行うことができます。

夜間の入院も安心

夜間に救急搬送され、入院が必要な場合は、2階の救急病棟で対応。翌日から一般病棟に移ります。

この他、災害拠点病院としての機能を果たすため、3階には応急用資機材や、自家発電機、応急テナントなどの資材を備蓄。突然、災害が発生した時にも症状の重い患者に対応できるよう、体制を整えます。

充実した機能と設備を備え、新たに救急科の専門医が着任してスタートする救急センター。

突然のけがや急病で1分・1秒を争う状況となったとき、地域の皆さんの命を守るため、これまで以上に安心な医療を提供します。

救急センター外来は 3月3日(火)午前8時30分から

- ※ 3月2日(月)午前8時30分～3日(火)午前8時30分は、藤枝市立総合病院の救急外来を休診します。他の医療機関での受診にご協力ください。
- 2日午後7時30分～10時は、志太・榛原地域救急医療センター(内科・小児科)などをご利用ください。
- ※救急病棟は、4月1日(火)午前8時30分から運用を開始します。

Feb.

藤の里ニュースネットワークは、市政の動きを分かりやすくお知らせするコーナーです。

理科への関心を高めるために～理科教育支援プロジェクト～ 問産業集積推進課 ☎643・3244



子どもの「理科離れ」が取り沙汰される昨今。本市では住友ベークライト(株)を中心に地元企業の協力を受け「藤枝市理科教育支援プロジェクト」を実施しています。これは、市内小・中学校の理科教員が企業の最先端技術を学び、授業に役立てようとするもの。1月16日、中外製薬工業(株)藤枝工場でソフトウェア製造時に利用する表面張力の性質などを学びました。参加した教員は「教科書と違い、身近な産業の中の「理科」を実感できた。子どもたちにも、理科の考え方がどのように使われているかを伝えたい」と話しました。

被爆体験を次世代に継承～非核平和推進講演会～ 問総務課 ☎643・3228



1月16日、高校生に被爆体験を伝える非核平和推進講演会を静岡高校で開催しました。これは、戦争を知らない若い世代に平和の尊さを継承するために本年度から取り組む事業で、静岡県原水爆被害者の会会長の川本司郎さんが自らの被爆体験を語りました。小学校3年生の時、広島市で被爆し、父親を亡くした川本さんは、原爆が投下された時の状況を振り返り「原爆と人類は絶対に共存できない」と話しました。

会場には、原爆被害に関するパネルなども掲示。写真や絵画でも当時の現状を生徒たちに伝えました。

学習指導の実践を評価～文科大臣優秀教職員表彰～ 問学校教育課 ☎643・3135



1月19日、文部科学大臣優秀教職員表彰式が東京都で開催され、広幡中学校の道越洋美教務主任が表彰されました。この表彰は、全国の教職員を対象に平成18年度から行われているもので、県内の公立学校では30人の教職員が受賞。道越さんは学習指導の実践分野で、教育活動全般にわたる実績が評価されました。

本市では3人目となる表彰を受け、1月20日、山本教育長を表彰訪問しました。教育長は「これからも藤枝市をはじめ、地域の子どもたちのために研さんし、魅力ある授業を創り上げてください」とさらなる活躍を期待しました。

昔の自然を取り戻し将来につなぐ～青池で“かいぼり”～ 問花と緑の課 ☎643・3487



市内緑町の青池公園を、メダカやモロコなど昔からいる生物(在来生物)のすみかとしてよみがえらせようと、1月13日～18日に水を抜いて外来生物を駆除する「かいぼり」と呼ばれる作業を行いました。豊かな自然が残る青池ですが、ブラックバスなどの外来生物が生態系を崩していました。作業では、市と青池公園保勝会、委託業者が在来生物を保護。在来生物は、外来生物の駆除後にあらためて池に放されます。

保勝会の八木会長は「青池を昔の姿に戻したい。子ども遊び場になればうれしい」と話してくれました。

HOT ほつと フォト

声援を受けて全力疾走

1月25日、大井川河川敷陸上競技場を発着点に、第8回藤枝リパティ駅伝を開催しました。晴れ渡る空の下、過去最高となる352チーム約2,100人がエントリー。チームメイトや観客から大きな声援を受けながらタスキをつなぎました。

初めて参加した男性は「仲間との絆が一層深まりました。また来年も挑戦したいです」と爽やかな笑顔で、走り終えた感想を話してくれました。



火事から守ろう大切な文化財

文化財防火デーを前に、1月22日、市内高柳にある清林寺で消防訓練が行われました。

訓練は、近所の人が寺からの出火を発見したことを想定して進行。住職や近所の人たち、消防職員が出火の連絡を受けると、寺にある文化財を安全な場所まで持ち出す訓練と、消防車による放水訓練が行われ、本番さながらの緊張感に包まれていました。



鬼のお面、上手にできるかな

藤枝音羽幼稚園で1月21日、節分で使う鬼のお面作りが行われました。園児たちは保護者と一緒に、色が塗られた袋を顔の形にくりぬいて、角や髪などを飾り付け。カラフルなお面を完成させました。

年中の女の子は「お母さんと一緒に、上手に作れてよかった。節分が楽しみ」と満足そうに話してくれました。

市民・企業の力でまち美化の輪が拡大～まち美化里親制度～ 市民活動団体支援室 ☎643・3274



1月23日、新たにまち美化里親制度に参加する3団体との同意書取り交わし式を市役所で行いました。

この制度は、まちの美化活動に意欲を持つ市民団体や企業などが、公園や道路、河川などの公共施設の「里親」となり、わが子を育てるように、清掃や植栽などを行うもの。平成15年度から始まり、企業では10社目、教育機関では初の参加となり、現在44団体、1684人が活動しています。今回同意書を取り交わした団体は、次の皆さんです。

◎株奥平測量設計事務所
◎益津下町内美化運動の会
◎藤枝学院実務高等専修学校

もみじまつり写真コンテスト入賞者

本年度開催した市観光協会主催の「滝ノ谷不動峽もみじまつり」写真コンテストには46点の応募があり、審査の結果、次の皆さん（敬称略）が入賞しました。

入賞作品は、2月5日(木)～19日(木)に市役所ロビーで、2月24日(火)～3月3日(火)に岡部支所ロビーで展示します。
商業観光課 ☎643・3078

「叩く太鼓でもみじも揺れる」
池田俊紀（若王子二）



市観光協会会長賞

「雨の日彩々」 澤本 衛（宮原）



市長賞

「見に行こう紅葉へ」
小林眞市（音羽町二）



佳作

「紅葉化粧」 福田尚記（焼津市）



不動峽保勝会長賞

「水車と紅葉」
石上 勇（大新島）



藤枝商工会議所会頭賞

地域活動の拠点に～待望の新公民館の建設がスタート～ 生涯学習課 ☎643・3047

完成イメージ図



市内12館目となる「（仮称）藤枝東公民館」の着工を前に、1月9日、建設地である五十海三丁目地内で、安全祈願祭が行われました。

施設は、鉄筋コンクリート造2階建てで、1階には集会室や図書室、プレイルーム、2階には学習室や和室、多目的室、調理実習室などを配置。また、太陽光発電・蓄電設備により、有事の際にも電源の確保ができる環境を整えます。

本公民館は、平成28年4月に開館予定で、地域の皆さんの生涯学習や地域活動の拠点としてはもちろん、地域の子育てや防災の拠点としての役割も担っていきます。

全国から2,429点の応募～村越化石俳句大会表彰式～ 町街道・文化課 ☎643・3036



本市出身で、ハンセン病と闘いながらも俳句界に多大な功績を残し、昨年3月に亡くなった村越化石さん。その名前を冠する俳句大会の表彰式が、1月18日、市民ホールおかげで行われました。

11回目となる今回は、全国から2,429点の応募があり、村越化石賞には次の皆さんが選ばれました。（敬称略）

小学校低学年の部
板橋巧実（高洲小3年）
小学校高学年の部
藤本 愛（高洲南小4年）
中学校の部
山下美徳（藤枝明誠中2年）
一般の部
高橋和子（静岡市葵区）

安全に展望スポットへ～朝日山城跡展望台への遊歩道が完成～ 商業観光課 ☎643・3078



市内仮宿にある市指定史跡「朝日山城跡」展望台への遊歩道が完成し、1月10日、記念式典を開催しました。

整備された遊歩道には、静岡県産の木材を使用した木道や、景観に配慮したデザイン、階段を配置。展望台まで、安全に楽しく歩けるようになりました。

記念式典で北村市長は「室町時代に岡部氏が築いた朝日山城の歴史を継承するとともに、観光スポットとしても発展させていきたい」と意気込みを話しました。

展望台では、梅や河津桜のほか、富士山や駿河湾の眺望を楽しむことができます。

地域の河川を守るために～リバーフレンドシップ同意書調印式～ 河川課 ☎643・3516



1月23日、町内会などの代表者と島田土木事務所長、北村市長が出席し、リバーフレンドシップ同意書調印式を市民会館で行いました。

リバーフレンドシップとは、県が管理する河川の美化活動に取り組む団体が県・市・同意書を取り交わし、資機材などの提供を受け清掃などを行うもの。調印により、地域全体の環境保護への関心を高め、持続的な活動を促します。

今回は、原第1・第2・第3・第4・第5・第6町内会、木町第1・第2・第3・第4町内会、藤岡5丁目町内会、青島第6自治会の計12団体が同意書を取り交わしました。

情報 i ファイル

藤枝市役所
〒426-8722
藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111
FAX 643・3604
HP <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>

募 集

若年者就労個別相談会

▼対象／40歳未満の人とその家族
▼とき／3月3日(火)午前10時～午後4時
▼ところ／市役所大会議室
▼定員／5人程度(申込順)
▼参加料／無料
▼申し込み／2月12日(木)から、電話で産業集積推進課へ
☎643・3244

講演会と絵本ライブ 「ももんちゃんとおまぼっ」

▼とき／3月14日(土)午後1時30分～3時
▼ところ／駅南図書館集会室
▼内容／講演と絵本・紙芝居の読み聞かせ
▼講



師／とよたかずひこさん(絵本作家)
▼定員／100人(申込順)
▼参加料／無料
▼申し込み／2月17日(火)から、直接または電話で駅南図書館へ
☎636・4800

駅南サイクルパーク利用者

▼対象／4月から、通勤・通学などで定期利用をする人
▼申し込み／2月12日(木)から、直接、駅南サイクルパークへ
☎636・6652

家族介護教室

▼対象／高齢者を介護している人、協力している人
▼とき／3月4日(水)午後3時～4時30分
▼ところ／特別養護老人ホーム愛華の郷
▼内容／高齢者のための薬の知識
▼講師／越智紀子さん(薬剤師)
▼定員／40人(申込順)
▼参加料／無料
▼申し込み／電話で安心すやかセンター愛華の郷へ
☎634・1133

藤の育て方教室

▼とき・ところ／3月7日(土)午前9時～11時：青島北公民館
午後1時30分～3時30分：市役所302会議室、3月8日(日)午前9時～11時：広幡公民館

お知らせ

2月市議会日程

次の会期で開かれる予定です。
定例会日程
2月18日(水)：議案上程☆、常任委員会
27日(金)：代表質問☆
3月2日(月)：一般質問☆
3日(火)：一般質問・議案質疑☆
4日(水)：現地審査
5日(木)：常任委員会
20日(金)：採決☆

予算特別委員会日程

3月6日(金)・9日(月)～11日(水)の4日間が開かれる予定です。
※いずれも傍聴できます。(定員あり)
※☆はインターネットでご覧いただけます。
☎議会事務局
☎643・3552

催 し

県指定無形民俗文化財 「滝沢八坂神社の田遊び」

江戸時代の初めごろから伝わる伝統行事です。豊作を願い、19

▼定員／各20人(申込順)
▼材料費／500円
▼持ち物／筆記用具、ポリ袋
▼申し込み／3月4日(水)までに、電話で花と緑の課へ
☎643・3487

ばりてサロン「さきさんち」

▼とき／3月12日(水)午前10時～11時30分
▼ところ／文化センター
▼内容／健康長寿講座
健康で暮らすために
▼定員／30人(申込順)
▼参加料／無料
▼申し込み／3月11日(火)までに、電話またはファクスで男女共同参画推進センター「ばりて」へ
☎641・7777

せとやさんさん市 フリーマーケット出店者

▼とき／3月1日(日)午前7時～正午
▼ところ／藤の瀬会館前広場
▼出店料／千円
▼申し込み／2月22日(日)までに、電話で藤の瀬会館へ
☎639・0120

早春！おとなの社会科見学

▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人
▼とき／2月27日(金)午前8時～午後4時45分
▼集合場所／稲葉公民館
▼内容／「和紙タオル」のしゃぶしゃぶ体験、浜北ス

演目の舞を奉納します。

▼とき／2月14日(土)午後6時30分～10時
▼ところ／滝沢八坂神社 ※直接会場へ
☎文化財課
☎645・1100

糖尿病教室

▼とき／3月3日(火)午後4時～5時
▼ところ／市立総合病院2階講堂
▼内容／糖尿病の運動療法と生活管理
▼講師／青野恵介・理学療法士、三山容子・看護師
▼参加料／無料
※直接会場へ
☎市立総合病院地域医療連携室
☎646・1193

「まちづくり総合事業補助金」活動報告会



▲昨年の報告会の様子

市内で活躍する団体の発表を聞いて、新たな活動・協働につなげませんか。
▼とき／2月28日(土)午前8時30分～正午
▼ところ／市役所大会議室
▼参加料／無料
※直接会場へ
☎市民活動団体支援室
☎643・3274

白ふじの里体験教室

☎白ふじの里 ☎638・4155

体験教室で自分探しを始めませんか。

ナッツパン&コーンマヨパン作り教室

とき／2月19日(木)午前10時～午後0時30分
定員／16人(申込順) 参加料／1,800円

初めてのベリーダンス教室

とき／2月19日(木)午後7時30分～8時45分
定員／15人(申込順) 参加料／1,200円

プリザーブドフラワー教室

とき／2月21日(土)午前10時～正午
定員／20人(申込順) 参加料／3千円

健康ウォーキングレッスン

とき／2月21日(土)午後1時～2時30分
定員／20人(申込順) 参加料／2千円
申し込み／各開催日の3日前までに、電話で白ふじの里へ

市営住宅入居者募集

☎建築住宅課 ☎643・3481

団地名	所在地	間取り	単身入居	募集戸数
大東団地	大東町	2DK	○	4
三沢団地	時ヶ谷	2LDK	×	1
平島団地	平 島	3DK／3LDK	×	4
青葉町団地	青葉町一	1DK	○	1
大洲西団地	善左衛門三	3DK	○	1
マンションスマイル(借り上げ)	高柳	2LDK	×	1

申し込み／2月16日(月)～27日(金)(当日消印有効)に、建築住宅課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で建築住宅課へ
宛先：〒426-8722市内岡出山1-11-1

※申込書は、市ホームページからダウンロードできます。
※入居資格など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市森林整備計画(案)の縦覧

☎農林課 ☎643・3350

藤枝市森林整備計画の策定に伴い、原案の縦覧を行います。原案には意見書を提出することができます。
対象／市内に住んでいるか、通勤している人。本事案に利害関係を有する人

縦覧期間／2月6日(金)～27日(金)

縦覧場所／農林課

意見提出方法／農林課に備え付けの意見用紙に必要事項を記入し、2月27日(金)(必着)までに、直接または郵送・ファクスで農林課へ
宛先：〒426-8722

市内岡出山1-11-1

FAX 643-3610

東海道街道文化創造事業 スケッチワークショップ

☎街道・文化課 ☎643・3036

東海道の街道風景を思い思いにスケッチし、プロの画家からアドバイスを受けてみませんか。

とき／3月29日(日)午前9時30分～午後0時30分

ところ／大旅籠柏屋

講師／山城道也さん

((一社)二紀会準会員)

定員／15人(申込順)

参加料／無料

申し込み／2月12日(木)から、電話またはファクス・Eメールで街道・文化課へ
☎643-3036 FAX 643-3327
✉bunka@city.fujieda.shizuoka.jp

市民便利帳と電話帳の合冊版

☎広報課 ☎643・3108



市とN T Tタウンページ㈱が協働で制作した市民便利帳を、N T T西日本㈱が発行し1月に市内各世帯や事業所に配布しました。

市民の皆さんに役立つ情報を掲載していますので、ぜひ、ご活用ください。

問い合わせ／タウンページセンタ
☎0120・506309



広がる笑顔賞
青島康浩さん

JA大井川^{かき}花卉協議会ガーベラ専門部会に属する生産農家。季節の記念日に併せて、丹精込めて育てたガーベラの花束を市役所や市立総合病院に贈り、花卉生産のPRをするとともに、訪れる市民や来訪者に癒しと安らぎを届けています。昨年、市制施行60周年の記念マークをガーベラの花で作製するなど、ガーベラの持つ魅力を最大限に引き出す、独創的なフラワーアーティストでもあります。



●青島康浩さんからひとこと
今回このような賞を頂き感謝しています。愛らしいお花は、見ているだけで心豊かな気持ちにさせてくれます。お花は心のビタミン剤。もっともっと多くの皆さんにお花で笑顔と元気を届けたいです。



元気子育て応援賞
宇都木秀子さん

保育所待機児童解消策の一つとして平成10年から始まった家庭的保育事業・保育ママの初期メンバー。自宅のリビングを保育施設として開放し、他の保育ママと一緒に3歳未満児を預かっています。アットホームな雰囲気、子どもたちも安心し、笑顔が絶えることはありません。宇都木さんの愛情あふれる保育は、保護者のみならず他の保育ママからの信頼も厚く、保育ママのけん引役で、模範となる存在です。



●宇都木秀子さんからひとこと
思いがけず、このような賞を頂き驚いています。安心できる環境で子どもの気持ちを受け止めるという、責任のある仕事に関わり年を重ねてきました。地域における多様な保育ニーズに対応できるよう今後も尽力していきます。



ぬくもり匠賞
岡部町茶手^{もみ}揉保存会

昨年10月に鹿児島市で開催された「第18回全国手もみ製茶技術競技大会」に県代表として出場し、手もみ技術や品質が高く評価され最優秀賞を受賞しました。そして、藤枝の名を全国に轟かせた匠の技を、昨年11月開催の「第19回全国茶サミット静岡大会in藤枝」で凱旋披露。もみ上げられた美しい茶葉は、多くの人々の注目を集めました。また、手もみ技術の実演や体験を通じ、藤枝茶の魅力や文化・歴史の継承にも力を入れています。



●岡部町茶手揉保存会からひとこと
このたびは栄誉ある賞を頂き感謝申し上げます。今後は歴史ある茶手もみ技術を守り後継者を育てるとともに、玉露産地として広く発信します。また、農民文化芸術の誇りを持ち、技術向上と茶の消費拡大に尽力してまいります。



元気地域発信賞
NPO法人SACLABO 渡村マイさん

NPO法人SACLABO^{さくらぼ}は、持続可能な地域づくりを目指して設立された団体で、藤枝の魅力を発掘・発信しています。昨年42の体験・交流型プログラムを企画し開催した「藤枝おんぱく〜藤枝温故知新博覧会〜」には多くの人々が参加し、地域のにぎわいづくりに大きく貢献しました。代表理事の渡村マイさんは藤枝の新しい旅の仕掛け人。着地型観光に取り組み、世の中に新しい風を吹かせようと日々東奔西走しています。



●代表理事渡村マイさんからひとこと
設立より多くの方々のご支援・ご協力をいただいたおかげで、現在も地域で活動することができ、今回このような賞を頂くことができました。今後も地域のファンを増やし、皆さんと一緒に未来をつくっていききたいと思います。



あふれるジュニアパワー賞
高田朝日さん・七海さん

世界で活躍する一輪車アスリート姉妹。昨年カナダで開催された国際一輪車競技大会で、姉の朝日さんが総合優勝、妹の七海さんが準優勝と素晴らしい成績を収めました。トラックレースだけでなく、一輪車での演舞競技もトップレベルで、今後の活躍がますます期待されます。所属クラブ「U.C.藤枝」の一員として市制施行60周年記念式典でも演技を披露し、集まった多くの人々を魅了しました。



●高田朝日さん・七海さんからひとこと
このような素晴らしい賞を頂くことができて、とてもうれしいです。一輪車を通じて学んだ諦めない気持ちを大切に、今後も練習に励んでいきます。そして、藤枝の皆さんに元気やパワーを与えていけるように頑張ります。

市民の皆さんに元気を与え、市のイメージアップに貢献した個人・団体を表彰する「元気なまち藤枝づくり大賞」。1月26日に、本年度の表彰式を行いました。栄えある受賞者の皆さんを紹介します。

(調)秘書課 ☎643・3162

藤枝の誇り CONGRATULATIONS 元気なまち藤枝づくり大賞発表



認知症見守りネットワーク 事前登録の申し込みが始まります

〇〇介護福祉課 ☎646・0294

高齢化とともに増える
認知症患者

高齢化の進展とともに増加している認知症患者の人数。2025年には、国内で700万人に達し、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症

になるといわれています。本市においても、認知症が原因の行方不明が年間29件（平成25年度実績）と少なくありません。住み慣れた地域になるべく長く暮らして欲しいという願いは、認知症の人にとっても家族にとっても同じ



もの。そのような中、認知症の人を地域で見守り、誰もが住みやすい地域をつくる取り組みが新たにスタートしました。

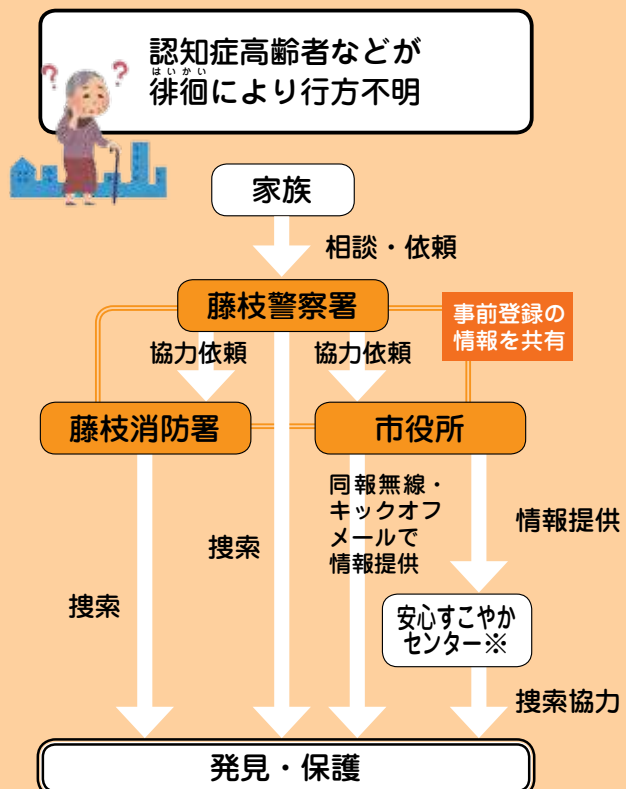
地域で見守るネットワーク

2月から始まった「認知症見守りネットワーク」は、認知症などの人が行方不明になった場合、迅速に対応し、発見・保護するためのものです。徘徊などで行方不明となる可能性がある人をあらかじめ登録し、警察や消防などの関係機関や地域全体で情報を共有。行方不明時の素早い保護につなげます。

まずは事前登録を

▼対象／認知症や障害・病気などの理由で徘徊する可能性がある人
▼登録方法／介護福祉課または安心すこやかセンター、ケアマネジャーに相談の上、申請書に必要事項を記入し、介護福祉課へ

見守りネットワーク事業の流れ



※安心すこやかセンターは、地域包括支援センターの愛称で、市が委託した高齢者の総合相談窓口です。

【キックオフメールの登録方法】

①空メールを送信
kickoff-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.comへ空メール(件名や本文がないメール)を送信。※QRコードが利用できます。

②返信メールを受信後、指示に従い登録
「キックオフメール 登録・変更のご案内」というメールが届くので、画面の指示に従い登録。登録後、登録完了メールが届きます。



QRコード

※迷惑メール対策などで受信拒否設定・ドメイン指定受信などの設定をしている場合は、「tokyoanpi.sbs-infosys.com」のドメインからのメールを受信可能にしてください。

メール配信サービスでもお知らせします
行方不明が発生したとき、同報無線で情報提供の協力を呼び掛ける場合があります。市では、同報無線の放送内容や災害情報などをメール配信サービス「キックオフメール」でお知らせしています。行方不明者を早期に見出し無事に保護するためにも、ぜひ、登録をお願いします。

▶ところ／ふれあいギャラリー（焼津市） ▶内容／焼津福祉会が運営する10施設の利用者による絵画・手芸・書などの作品展示 ▶入場料／無料 ※直接会場へ
〇〇焼津福祉会 虹の家 ☎629・5712

藤生流竹生会

舞踊発表会

▶とき／2月15日(日)午前9時15分～午後4時30分 ▶ところ／市民会館 ▶定員／700人（先着順） ▶入場料／無料 ※直接会場へ

会員募集

▶ところ／青島第一自治会館（前島二） ▶定員／10人（申込順） ▶会費／月3千円 ▶申し込み／2月28日(土)までに、電話で小野寺宅へ ☎641・4755

岡部吹奏楽団

第17回 ポップスコンサート

▶とき／2月22日(日)午後1時30分～4時（開場：午後1時） ▶ところ／市民ホールおかべ ▶定員／566人（先着順） ▶入場料／無料 ※直接会場へ

〇〇事務局（数崎宛）

☎090・2340・0331

抗加齢医学（アンチエイジング）会 認定専門医による講演会

▶とき／2月28日(土)午後1時30分～3時 ▶ところ／市民ホールおかべ ▶講師／三輪一太さん ▶演題／今からでも間に合う！老いない体 ボケない頭のための大事なお話 ▶定員／100人（先着順） ▶参加料／無料 ※直接会場へ

〇〇やまぼうしクラブ事務局

☎667・3606

富士山静岡空港

富士山の日記念イベント

▶とき／2月21日(土)・22日(日) ▶ところ／富士山静岡空港 ▶内容／ご当地キャラクター大集合、フライトシミュレーター無料体験 ▶入場料／無料 ※直接会場へ ※開催時間など詳しくは、ホームページをご覧ください。

〇〇富士山静岡空港

☎0548・29・2003

☎http://www.fuji-air.jp/

募集

ぴゅあパソコン教室

▶とき／3月17日～8月11日の火曜日または木曜日午前9時30分～11時30分、午後2時～4時 ▶ところ／文化センター ▶内容／パソコンの基礎（ワード・エクセル・インターネット・デジタルカメラ）など ▶定員／各6人（選考） ▶受講料／6千円（全20回・別途テキスト代） ▶持ち物／ノート、筆記用具 ▶申し込み／2月23日(月)までに、往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・受講希望曜日・時間・受講目的・過去の受講回数を記入し、〒426-0034市内駅前2-1-5ふじえだ市民活動支援センターへ ☎646・3555

「教えて！あなたの応援隊♪」エピソード

子育てを応援する「ふじさんっこ応援隊」に助けてもらったエピソードなどを募集します。

▶対象／子育てをしている人 ▶応募方法／2月27日(金)までに、応募用紙にエピソードを記入し、郵送またはファクス・Eメールで〒420-8601静岡市葵区追手町9-6県こども未来課へ ☎221・3546 ☎221・3521
✉kodomom-m@pref.shizuoka.lg.jp ※応募用紙はホームページからダウンロードできます。

☎http://www.fujisancco.pref.shizuoka.jp/

第65回静岡県勤労者総合美術展 出品作品

▶募集作品／絵画（油絵・水彩画・版画・日本画・水墨画など）、書、写真、手芸など ▶申し込み／2月23日(月)～3月13日(金)に、直接、県内の労働金庫へ

※作品は、4月8日(水)～12日(日)にグランシップ（静岡市駿河区）で展示します。

〇〇（一社）静岡県労働者福祉協議会 ☎221・6241

市の近代化を支えた遺産を巡る

近代以降の藤枝の産業や生活を支えてきた建築物を訪ねてみませんか。

▶とき／3月26日(水)午前9時～正午 ▶集合場所／市民会館 ▶定員／20人（申込順） ▶参加料／500円 ▶持ち物／筆記用具 ▶申し込み／直接また

は電話で市民会館へ ☎643・3931

催し

森づくり研修会

講演会「東南アジアの森林破壊と日本との関わりを考えます。」

▶とき／2月21日(土)午後2時～4時 ▶ところ／青島北公民館 ▶講師／小嶋睦雄さん（静岡大学名誉教授） ▶定員／80人（先着順） ▶参加料／無料

ふじえだ「環境自然展」2015

▶とき・ところ／2月21日(土)～青島北公民館、2月22日(日)～27日(金)文化センター、2月28日(土)～3月13日(金)市役所ロビー ▶内容／自然環境をテーマにした各種団体の活動紹介・交流 ▶入場料／無料 ※直接会場へ

〇〇駿河台森づくり委員会（大石宅）

☎644・2046

藤枝水墨友の会 水墨画作品展

▶とき／2月21日(土)～23日(月)午前9時～午後5時 ▶ところ／文化センター ▶内容／水墨画・彩墨画・額装・軸装・色紙の展示 ▶入場料／無料 ※直接会場へ

〇〇横地宅

☎635・4834

第25回 田沼魁太鼓 定期演奏会

▶とき／2月22日(日)午後1時30分～3時45分（開場：午後1時） ▶ところ／市民会館 ▶内容／和太鼓・篠笛・琴の演奏、和太鼓と篠笛のデュオ「朋郎」による演奏など ▶定員／700人（先着順） ▶入場料／無料 ※直接会場へ

〇〇田沼魁太鼓育成会（加藤宅）

☎635・2260

ボーイスカウト 隊員入団説明会

▶対象／小・中学生 ▶とき／2月22日(日)午後7時～8時 ▶ところ／生涯学習センター ▶持ち物／筆記用具 ※直接会場へ

〇〇ボーイスカウト藤枝第1団（酒井宅）

☎641・5608

第22回 焼津福祉会作品展

▶とき／2月19日(水)～22日(日)午前9時～午後5時（22日は午後3時まで）



『富嶽三十六景』 凱風快晴



『エッフェル塔三十六景』 アベス通りより

徳川家康公顕彰
四百年記念事業

特 別 展

北斎とリヴィエール

二つの三十六景と北斎漫画

とき／2月13日(金)～3月31日(火) ※月曜休館（3月30日(月)は開館）
ところ／郷土博物館・文学館 入館料／500円（中学生以下無料）

江戸の浮世絵師・葛飾北斎の『富嶽三十六景』と、パリの浮世絵師といわれたフランス人版画家アンリ・リヴィエールの『エッフェル塔三十六景』がそろう踏み。東西2大絵師による三十六景の競演をお楽しみください。また、北斎漫画誕生200年を記念して、江戸時代の一大絵手本集『北斎漫画』の版木や復刻版画も紹介します。 郷土博物館・文学館 ☎645・1100



『北斎漫画』唐犬・水牛

浮世絵研究の第一人者を講師に迎えた

「江戸の浮世絵」記念講演会 4回シリーズ

特別展の見どころや浮世絵師の画業を学んでみませんか。

第1回 北斎の画業

ー富嶽三十六景を中心に

とき／2月22日(日)午後2時～3時30分

講師／大久保純一さん（国立歴史民俗博物館教授）

第2回 アンリ・リヴィエールと浮世絵

とき／3月1日(日)午後2時～3時30分

講師／太田美喜子さん（美術史家）

第3回 『北斎漫画』の表現

ー北斎がとらえた森羅万象

とき／3月8日(日)午後2時～3時30分

講師／石上阿希さん（本市出身。立命館大学専門研究員）

第4回 歌川派の広重・国芳

とき／3月15日(日)午後2時～3時30分

講師／岩切友里子さん（浮世絵研究家）

ところ／文学館講座学習室 定員／各90人（申込順）

受講料／各300円（中学生以下100円）

申し込み／各開催日の前日までに、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館へ

☎644・8514 ☒muse@city.fujieda.shizuoka.jp

※4回シリーズでの申し込みには、特別展優待券を差し上げます。

記念イベント

箏コンサート 一足先に春を感じて

伝統楽器による江戸の音色をお楽しみください。

とき／2月15日(日)午前11時～正午、午後2時～3時

ところ／郷土博物館エントランスホール

曲目／千鳥幻想・春の海など

※直接会場へ。特別展入館料がかかります。



浮世絵 摺りの実演 & ワークショップ

ベテラン摺り職人が伝統の技を実演。

とき／2月28日(土)午後2時～4時、3月1日(日)午前10時～正午、午後1時～3時

ところ／郷土博物館エントランスホール

内容／北斎画「神奈川沖浪裏」の実演と「兎の図」の木版画体験

講師／古川元偉さん（木版摺り師）

定員／各24人（申込順）

参加料／各100円

申し込み／各開催日の前日までに、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館へ

